

初学者でもひとりでも

漢方医学・中医学・生薬を 横断して学べる実践書



漢方薬を使ってみたい

▶ 第1章

15種類の主要症候について、まずどの処方を選ぶのか(partA)、次の一手をどう考えるか(partB)に分けて解説。各処方のイメージをはじめにつかみたいならpartAから、理論からじっくり学ぶならpartBを先になど、どちらから読んでもOKです



全体像が知りたい、 そもそも用語がわからない

▶ 序章、付録3

漢方医学と中医学の基礎知識を序章で解説。難解な中医学の頻出用語をビジュアルでわかりやすく整理した付録が理解を助けます



生薬の効能と 副作用が知りたい

▶ 第2章

漢方薬の次の一手の選択と副作用リスクの理解には、生薬の知識が欠かせません



舌診、腹診にも挑戦したい

▶ 付録1、付録2

目で見てわかる、カラーアトラス付き